

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/ 松田 和秀  
編集者/ 教育・広報部

## 2017年度 第3四半期決算発表

単体決算は増収増益。営業収益・運輸収入が6期連続の増収

# 第3四半期決算としては過去最高

JR東日本は、1月30日に「2017年度 第3四半期決算」を発表しました。単体決算は増収増益で、営業収益・運輸収入は6期連続の増収かつ、第3四半期決算としては過去最高。また、経常利益および四半期純利益が過去最高でした。

連結決算では、運輸事業では、運輸収入が増加したことなどにより増収増益。流通・サービス事業では、東京駅等の店舗の売上が好調であったことなどにより増収増益。不動産・ホテル事業では、「JR 新宿ミライナタワー」のオフィスフロアへの入居による増収効果や、㈱ルミネの売上が好調であったことなどにより増収増益。その他では、「インド国高速鉄道建設事業詳細設計調査」による売上や情報処理業の売上が増加したことなどにより増収減益と発表しました。

JR 東日本グループ全体では、昨年より絶好調と言える業績を上げています。

JR 東日本単体 第3四半期累計表 (10月1日~12月31日)

(単位は億円)

科 目	2016年度 第3四半期決算	2017年度 第3四半期決算	増益金額	前年比 (%)
営業収益	15,616	15,806	189	101.2
運輸収入	13,757	13,926	169	101.2
営業利益	3,583	3,750	167	104.7
経常利益	3,197	3,459	261	108.2
四半期(当期)純利益	2,279	2,418	139	106.1

この結果は、現場で頑張った社員の成果である。

2018春闘

JR東日本で働く者の力を一つにして  
職場からの声・行動で勝利を目指そう!!